

# 女性活躍推進フォーラム 第1回

## 今年も「増客」テーマに企画作り

### 27社から正規社員43人が参加

#### 竹部裕樹氏が実務講座

人材育成委員会が主催する今期

第1回「女性活躍推進フォーラム」  
が9月28日、オンラインで開かれ、

会員企業とMIRAI  
加盟企業27社から女

性正規社員43人が

参加した。

冒頭、都筑善雄理  
事が、「今年も女性

活躍推進フォーラムが始まりまし  
た。ダイバーシティの必要性はま  
すます重要になってきており、み  
なさんの力が必要となってきます。  
この学びの場を充分に活用してい  
ただければと思います」とあいさ  
つした。

2015年、女性活躍推進法が  
成立した年にスタートした当フォ  
ーラムは、遊技業界で働く女性自  
由がダイバーシティの必要性はま  
すます重要になってきており、み  
なさんの力が必要となってきます。  
この学びの場を充分に活用してい  
ただければと思います」とあいさ  
つした。

前年度に参加した企業へのヒア  
リングも参考にして、プロセスを  
重視し、個人個人の成長の機会と  
ネットワーク作りを課題に掲げた。  
参加者は「フォーラムでの経験を  
成長のきっかけとし、自社での活  
躍に繋げていくこと」を目的に、  
「増客」をテーマに自社に持ち帰  
り提案できる企画をグループで練  
り上げ、プレゼンするこ  
と」という  
ゴールを目指していく  
ことになる。

「増客」魅  
力ある店舗  
づくり」

標準を達成する一手段」というチ  
ーク

「Zoomチームビルディング、增  
客」と題する講義では、「メンバ  
ー1人ひとりの知識や経験、スキル  
を最大限に引き出し、チームの目

標を講師に迎えた。

「増客」の概念と、オンラインなら  
ではのチームビルディングを学ぶ  
ため、株式会社エンタテインメン  
トビジネス総合研究所の竹部裕樹  
氏を講師に迎えた。



◀講師の竹部裕樹氏



らがダイバーシティ  
を意識し、より良い  
職場環境を作ること  
を目的としている。

フォーラムでは、思  
考を後押しする学び

の場も用意し、参加者はセミナー  
とディスカッションを重ね、共に  
学び研鑽し合いながら自社に持ち  
帰ることができる企画アイデアを  
熟成させていく構成としている。

第1部の実務の後押しとなるセ  
ミナーには、今回のテーマである  
「増客」の概念と、オンラインなら  
ではのチームビルディングを学ぶ  
ため、株式会社エンタテインメン  
トビジネス総合研究所の竹部裕樹  
氏を講師に迎えた。

#### 参加者 (順不同、敬称略、(株)略)

山口貴子(アサヒディード)、河野有美子(アンダーソニー)、松本菜里沙  
(ABC)、北川愛花、宇地原由佳(オータ)、岡田直子、宮田愛菜美、真  
部莉緒、濱田果歩(キスケ)、三浦友美(グランド商事・アドバンス)、佐  
藤奈津子、清川茉由(合田観光商事)、松井恵理子(サンキュー)、梶あゆ  
み(三慶商事)、本間梨奈、長谷川楓(正栄プロジェクト)、曲渕紗英(新  
富商事)、上村亞実(善都)、紺野美保、森双重(セントラル伸光)、田中冴  
佳(ダイナム)、吉丸友里子、角有紀、木子紗耶加(玉屋)、甲斐千夏(西  
の丸)、北田彩乃、拓殖映結(日拓ホーム)、瀬戸香織(ニラク)、貝田理紗  
(NEXUS)、野村和子(延田エンタープライズ)、吉村幸子(ヒカリシ  
テム)、加藤美沙季、皆田菜(プロババ)、池間夢実、黒川ほのか(平成觀  
光)、成田藍、菅原智美、西田桂子(マルハン)、谷川英里奈(ミナミ・エ  
ンタープライズ)、塙原沙英、中村理恵子(安田屋)、渡邊千春、小川早  
記(夢コーポレーション)

# NEWS 日遊協活動

ムビルディングの定義や、そのプロセス、ポイントを学んだ。また、「増客」とは何かを理解するところから始まり、参加者が企画立案するためのヒントが投げかけられた。

第2部のグループディスカッショニンはブレークアウト機能を使用し、これから半年間、一緒に課題に取り組むメンバーと会議を進めた。初の顔合わせでもあり、互いを知ることとアイデアラッシュを行った。

重視しコミュニケーションをはかった。ディスカッションではリーダー、書記を決め、今回の決定事項、次回までの課題などを盛り込んだ。議事録を作成した。今後はフォーラムが設定したビジネス用NSを使い、すべてオンラインで企画作りを行っていく。

23年2月を最終回とする全5回の当フォーラム、次回は10月21日に開催する。



田中 洋佳  
YUKI TANAKA  
株式会社アシタ  
田中 洋佳  
YUKI TANAKA  
株式会社アシタ

田中 洋佳  
YUKI TANAKA  
株式会社アシタ  
田中 洋佳  
YUKI TANAKA  
株式会社アシタ

田中 洋佳  
YUKI TANAKA  
株式会社アシタ  
田中 洋佳  
YUKI TANAKA  
株式会社アシタ

田中 洋佳  
YUKI TANAKA  
株式会社アシタ  
田中 洋佳  
YUKI TANAKA  
株式会社アシタ

田中 洋佳  
YUKI TANAKA  
株式会社アシタ  
田中 洋佳  
YUKI TANAKA  
株式会社アシタ

田中 洋佳  
YUKI TANAKA  
株式会社アシタ  
田中 洋佳  
YUKI TANAKA  
株式会社アシタ

田中 洋佳  
YUKI TANAKA  
株式会社アシタ  
田中 洋佳  
YUKI TANAKA  
株式会社アシタ

田中 洋佳  
YUKI TANAKA  
株式会社アシタ

## 人材育成委員会

9月12日 本部会議室（ウェブ会議）出席委員等15人

## グループ分けにキャリアも考慮 女性活躍推進フォーラム

「令和5年度女性活躍推進フォーラム」（9月28日から来年2月まで5回開催）の運営について協議した。

申し込み状況から今回も1グループ6人を上限に、グループを構成するメンバーのキャリアなども考慮しグループ分けを行うこととした。初日のプログラムのゴール設定や、タイムスケジュール、使用ツール、委員の関わり方なども詳細に打ち合わせし、参加者がより高いパフォーマンスを示せるよう仕組み作りを検討した。

また、10月25日に開催予定の、「LGBTQ」をテーマにした特別版講座の実施要領について協議した。社会全体で理解しておくべき基礎知識的な内容に加え、遊技業界ならではの事例研究なども行い、より身近で理解しやすく、企業の仕組み構築につながる講座内容としていく。委員会としても、知つておくべき最低限のマナーのほか、企業としても今後さらに必要とな

る知識  
という  
認識を  
持つて

おり、知  
識習得  
の機会

創出に  
つなげ  
ていく  
方針。

ダイ  
バーシテ  
ィアンケ  
ートの  
回答期  
間が終

了し、35  
社の回  
答を得  
たこと

が報告された。11月の発表に向かって集計に入る。



◀会議の様子